

第 8 章 : エンタープライズ モビリティ ソリューションによる Windows 10 デバイスの管理

演習 : Microsoft Intune サブスクリプション の実装

練習 1 : Intune 評価版サブスクリプションへのサインアップ

▶ 作業 1 : 新しいサブスクリプションへサインアップする

1. LON-CL1 で、ユーザー名「Adatum¥Aidan」、パスワード「Pa\$\$w0rd」を使用してサインインします。[検索] ボックスに「iexplore」と入力し、Enter キーを押します。タスク バーで、[Internet Explorer] アイコンを右クリックし、[タスク バーにピン留めする] をクリックします。
2. Internet Explorer 11 の設定ウィンドウで、[お勧めのセキュリティと互換性の設定を使う] をクリックし、[OK] をクリックします。
3. Microsoft Corporation の Lync Browser Helper アドオンが使えるようになりましたウィンドウを閉じて、Microsoft Intune リンクの <https://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/products-Microsoft-Intune.aspx> を参照します。
4. [Microsoft Intune] ページで、右上隅の [無料で試す] をクリックします。
5. [Microsoft Intune サインアップ] ページで、[サインイン] リンクをクリックします。
6. [Office365] ページで、第 5 章で作成したオンライン ID を選択します。リストに表示されていない場合は、[別のアカウントを使用する] をクリックし、これらの資格情報を使用してサインインします。
7. [注文の確定] ページで、100 のユーザー ライセンスが一覧表示されていることを確認し、[無料トライアル] をクリックします。
8. [注文の受領書] ページで、[続行] をクリックします。

▶ 作業 2 : ポータルを確認する

1. Office 365 管理センターで、[ユーザー]、[アクティブなユーザー] の順にクリックします。あなたの名前でユーザーが作成されていることを確認できます。これが既定の管理者となります。また、以前 Azure AD で作成したユーザーである、Aidan Delaney も確認できます。これは、あなたの Intune サブスクリプションが、Office 365 などの他のサービスと同じ Azure AD インスタンスを使用していることを示しています。
2. [ドメイン] をクリックします。ドメインのサフィックスが .onmicrosoft.com であることを確認します。ここで他のドメインを追加することもできます。
3. [課金] セクションをクリックし、[サブスクリプション] をクリックします。ここで、100 の Intune ユーザー ライセンスが割り当てられ、有効期限が今日から 30 日間であることがわかります。



注: 有効なライセンスが 100 ありますが、どのライセンスもユーザーに割り当てられていないことを確認します。つまり、現時点で Intune を使用することができるユーザーはいません。

4. [ライセンス] をクリックします。ここで、あなたのライセンスと有効なサービスをすべて確認できます。
5. F5 キーを押して Internet Explorer を更新し、[管理者] セクションを展開します。

6. [Intune] をクリックします。Intune 管理コンソールが開きます。メッセージ ダイアログが表示されたら、第5章で作成したオンライン ID を選択します。オンライン ID がリストに表示されない場合は、[別のアカウントを使用する] をクリックし、これらの資格情報を使用してサインインします。



注: ブラウザー ウィンドウを更新した後、[管理者] セクション内の Intune の項目が見えなくなった場合は、ブラウザーを閉じてからもう一度開き、portal.office.com にサインインします。

7. コンソールを参照します。左側のウィンドウの項目をクリックすると、ユーザー、グループ、アプリケーション、管理者、およびポリシーに関する、使用可能なオプションを参照することができます。

▶ 作業 3: Enterprise Mobility Suite の評価版を起動する

1. Internet Explorer の新しいタブを開き、<https://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/products-Enterprise-Mobility-Suite.aspx> を参照し、[無料で試す] をクリックします。
2. [既にアカウントをお持ちのようです] ページで、[はい、アカウントに追加します] をクリックします。
3. [購入手続きへ進む] ページで、[無料トライアル] をクリックします。
4. [注文の受領書] ページで、[続行] をクリックします。
5. Office 365 管理センターで、[課金] を展開し、[ライセンス] をクリックします。
6. Enterprise Mobility Suite が 100 ライセンス表示されますが、割り当てられているライセンスはないことを確認します。

結果: この練習により、Intune 評価版サブスクリプションにサインアップすることができました。

練習 2: Intune ユーザーの追加

▶ 作業 1: Intune ユーザーを追加する

1. Office 365 管理センターのダッシュボードで、[ユーザー]、[アクティブなユーザー] の順にクリックします。
2. プラス記号 (+) アイコンをクリックします。
3. [新規ユーザー アカウントの作成] ページで、[名] ボックスに「Test」、[姓] ボックスに「User」と入力します。
4. [ユーザー名] ボックスに「TestUser」と入力します。
5. [このユーザーのライセンスを選択] セクションで、[Office 365]、[Intune]、[Enterprise Mobility Suite] の 3 つのチェック ボックスをオンにします。
6. [作成] をクリックします。
7. 次のページで、ユーザーの一時パスワードを書き留めて、[閉じる] をクリックします。
8. 手順 1 ~ 7 を繰り返し、Don Funk と Allie Bellew のユーザー アカウントを作成します。
9. ブラウザーを閉じます。

▶ 作業 2 : ユーザーがポータルサイトにアクセスできることを確認する

1. LON-CL1 で Internet Explorer を開き、<http://portal.manage.microsoft.com> を参照します。
2. ユーザー ID 「testuser@<ドメイン サフィックス>」 と前の作業で書き留めた一時パスワードを使用して、サインインします。
3. メッセージ ダイアログが表示されたら、パスワードを 「Pa\$\$w0rd!」 に変えて、[パスワードを更新してサインイン] をクリックします。
4. ポータルサイトが開くことを確認します。



注 : [このデバイスは登録されていません] というメッセージが表示されます。

5. 開いているウィンドウをすべて閉じます。

結果 : この練習により、ユーザーを Intune に追加することができました。

▶ 次の章の準備をする

演習が完了したら、仮想マシンを初期状態に戻します。

1. ホスト コンピューターで、Hyper-V マネージャーを起動します。
2. [仮想マシン] リストで、[23697-2B-LON-DC1] を右クリックし、[戻す] をクリックします。
3. [仮想マシンを戻す] ダイアログ ボックスで、[戻す] をクリックします。
4. 23697-2B-LON-CL1 と MSL-TMG1 に対して、手順 2 ～ 3 を繰り返します。

